



互いに認め、
支えあう、
だれもがきらめく平川市

もくじ

- 2 奥入瀬サミット・日本女性会議
参加者へ交通費などを助成
- 3 「あなたに気づいてほしい家事」
家事分担を話し合ってみませんか？
- 4 県内で活躍する女性たち
働く女性の健康応援サイト

「きあらひらかわ」について

「きあら(chiara)」はイタリア語で「光り輝くもの」「よろこびをもたらすもの」を意味します。輝く未来を見つめながら性別にかかわらず一人ひとりがお互いを認め、自分らしさを十分に生かせる平川市をめざしたいという願いを込めています。

「奥入瀬サミット 2022」参加者募集

参加費・旅費などを
助成しています(100%)

「奥入瀬サミット」は、女性リーダーの人材育成とネットワークづくりをめざし、国内外で活躍する方の講演やワークショップが開催される会議です。**市では、参加される市民の方を募集し、参加費を助成しています。**

興味のある方・参加してみたいと思う方は、ぜひお問い合わせください！(男女問わず参加できます)

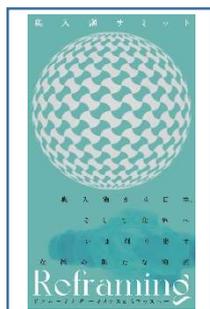
◆日時 日時/9月24日(土)～25日(日)

◆場所 十和田市「奥入瀬 森のホテル」

◆募集人数 2人

(聞き取りなどによる選考を行います)

◆申込期限 8月31日(水)



※詳しくは公式ホームページをご覧ください。こちらの二次元バーコードからご覧いただけます。



◆主なプログラム

24日	13:45 ~	セミナー① 「自分らしく生きる」 講師：大沢真知子さん (日本女子大学名誉教授)
	15:35 ~	セミナー② 「人生のターニングポイント」 講師：山川景子さん (イグレス株式会社/代表取締役 CEO)
25日	6:00 ~	奥入瀬溪流散策 ※任意参加
	10:00 ~	車座でのトークセッション 講師(大沢真知子さん、村上裕子さん、山川景子さん)、コーディネーター(対馬ルリ子さん)を交え、輪になって話し合います。

[申込み・問合せ] 生涯学習課 社会教育係 ☎44-1221

「日本女性会議 2022 in 鳥取くらし」参加者募集

参加費・旅費などを
助成しています(50%)

「日本女性会議」は、男女共同参画社会の実現をめざし、著名人による記念講演や「子育て」「グローバル」「女性の参画」など様々なテーマに沿った分科会が開催される会議です。**市では、参加される市民の方を募集し、参加費を助成しています。**興味のある方・参加してみたいと思う方は、ぜひお問い合わせください！(男女問わず参加できます)

◆日時 10月28日(金)～30日(日)

◆場所 鳥取県倉吉市「倉吉未来中心」ほか

◆募集人数 2人

(聞き取りなどによる選考を行います)

◆申込期限 8月31日(水)



※詳しくは公式ホームページをご覧ください。こちらの二次元バーコードからご覧いただけます。



◆主なプログラム

28日	12:30 ~	分科会(前半) ※は前後半通し 「1: SDGs」「2: 性の権利と健康」「3: IKIGAI(いきがい)」「8: ワーク・ライフ・バランス※」「9: 健康とまちづくり※」
	15:30 ~	分科会(後半) 「4: 女性の活躍」「5: 防災」「6: 子どもの権利」「7: ネットフォーラム」
29日	11:00 ~	特別講演 だれもが生き生きと輝くために、私たちが考えるジェンダー平等～未来に向けて若い世代への応援メッセージ!～
	13:40 ~	記念シンポジウム 弱者が弱者のままで尊重される社会とは? - 「ひとりでも生きていけそう」と言われる私たちの経験から

[申込み・問合せ] 生涯学習課 社会教育係 ☎44-1221

全国で話題！ ～あなたに気づいてほしい家事～

いま、青森県でのある取組みが話題に！

■「毎日の献立を考える」「洗濯する前にポケットにティッシュが入っていないか確認する」「テレビや冷蔵庫についての手形をきれいに拭く」など、名前はついていないけれど、いつも行われている家事……。青森県では昨年度、このような“名もなき家事”への気づきと、夫婦で話し合う機会をつくり出すことを目的としたネーミング募集を行っていました。

■総務省「平成 28 年社会生活基本調査」によると、青森県の「6 歳未満の子どもがいる夫及び妻の家事・育児への 1 日あたりの参画時間」は、妻 177 分に対し、夫 17 分と、約 10 倍の差がある状況です。根底には「夫は外で働き、妻は家庭を守る」という固定的役割分担意識があるのではないかと考えられます。

■今回の募集では、県内からさまざまなネーミング・エピソードが集まり、「献立地獄（毎日の献立を考える）」を含む 21 の家事に名前がつけられました。

■夫婦に限らず、家庭での役割分担について考え、話し合う後押しとなったこの取組みは、新聞やニュースで取り上げられ、全国で大きな話題となっています。この機会に、皆様のご家庭でも、家事・役割分担について話し合ってみませんか？

■今回名前がつけられた家事は、ご家庭で話し合う際に便利なリーフレットにまとめられています↓



県ホームページへはこちらからアクセスできます（入賞作品の一部は動画も！ぜひご覧ください）



リーフレットは「普段その家事を誰がやっているのか」「今後はどうしていくのか」などを書き込めるようになっています！



※リーフレットは、本庁舎・各支所・健康センター・文化センターに設置しています。

（取組みについての問合せ）青森県環境生活部 青少年・男女共同参画課 男女共同参画グループ ☎017-734-9228

県内で活躍する女性たち

さまざまな分野にチャレンジし、活躍する女性たち

■青森県男女共同参画センターでは、「キャリアアップしたい」「起業したい」「社会貢献したい」など様々な分野にチャレンジする女性が将来像を具体的にイメージし実現できるよう、県内で活躍している女性たちのインタビューなどを公表しています。

■「チャレンジのきっかけ」「みちのり」「これからチャレンジする女性へのメッセージ」などで構成されたインタビューは、働くことだけではなく、人生の中で起こる結婚・出産・介護などのライフイベントにも関連し、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を考えるきっかけにもなる内容となっています。

■さまざまな分野で活躍している女性たちの経験や知識をこれからのチャレンジに活かしてみませんか？

■公表されているインタビューは、平川市文化センターにも掲示しています。ぜひ一度ご覧ください。



青森県女性ロールモデル事例紹介事業
※ロールモデル：具体的な行動や考え方の規範となる人物

〔掲載元〕

青森県男女共同参画センター
☎ 017-732-1085



〔掲載元〕

働く女性の健康応援サイト
(女性就業支援バックアップナビ)



働く女性の健康応援サイト

関心高まる、女性特有の健康課題

■「働く女性の健康応援サイト」は、女性の健康と仕事に関する情報を「働く女性」と「企業」の両方に対して提供しているサイトです。

■女性特有の健康課題に関する情報のほか、働く女性と企業の両方から寄せられた疑問を取り扱った Q&A、専門家によるコラム、職場づくりのためのポイントや企業の取組み事例など、女性の活躍推進、ワーク・ライフ・バランスの実現に役立つ情報が数多く掲載されています。

■また、企業向けには、社員研修などにも利用できる「研修用資料」や「動画」などもあり、働く女性と企業の両方を応援するサイトとなっていますので、ぜひご活用ください。

■サイトは左記の二次元バーコードからご覧いただけます。

きあらひらかわ No.30

2022年8月15日発行

発行 平川市教育委員会生涯学習課

〒036-0102

青森県平川市光城二丁目30番地1（平川市文化センター）

TEL 0172-44-1221

FAX 0172-44-8780

Mail shougaigakushuu@city.hirakawa.lg.jp



バックナンバーは
こちら



やっばりここだね、
平川市
NOSTALGIC CITY HIRAKAWA